コンパクトクールオイルクーラーキット　取扱説明書
（ステアリングステムマウントタイプ）

商品番号　　：０７－０７－０１２９（３フィン）
　　　　　　：０７－０７－００６６（４フィン）
適応車種　　：ＭＯＮＫＥＹ（ＦＩ）
フレーム番号：ＡＢ２７－１９０００１～
（弊社製オイル取り出し用ボス付きシリンダー及び
弊社製正立φ２７フォーク､正立φ３０フォークキット装着車）

・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎製品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号で、弊社製オイル取り出し用ボス付きシリンダー、弊社製正立φ２７フォーク若しくは正立φ３０フォーク装着車専用品です。倒立フロントフォークには取り付け出来ません。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

⚠注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行って下さい。
（火傷の原因となります。）
・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
（部品の破損、ケガの原因となります。）
・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。
（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。
（ケガの原因となります。）
・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
（部品の脱落の原因となります。）
・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

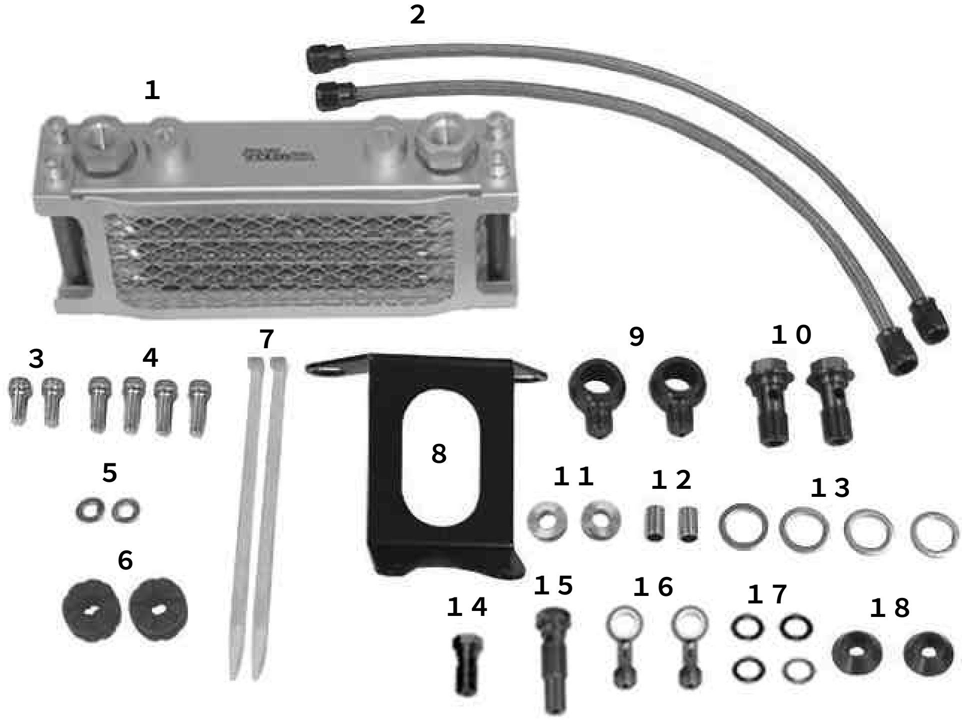
⚠警告　この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
（事故につながる恐れがあります。）
・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。
（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行って下さい。
・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

Nov./07/ 12

～商　品　内　容～



番号	部　品　名	個数	リペア品番	入数
1	オイルクーラーＣＯＭＰ．３フィン	1	００－０７－００５５	1
	オイルクーラーＣＯＭＰ．４フィン		００－０７－０００８	1
2	オイルホース　５０５mm	2	００－０７－００３０	1
3	ソケットキャップスクリュー　６×１５	2	００－００－００４２	10
4	ソケットキャップスクリュー　６×２０	4	００－００－００４３	10
5	スプリングワッシャ　６mm	2	００－００－０２０３	10
6	クッションラバー	2	００－００－００９９	4
7	インシュロックタイ　１５０mm	2	００－００－０２２２	10
8	オイルクーラーブラケット	1	０９－０７－０３１（ボルト、ラバー付）	1SET
9	オイルクーラーバンジョー　Ｍ１０	2	００－０７－００４１	1
10	バンジョーボルト　Ｍ１２	2	００－０７－０１３	1
11	カラー	2	００－００－０５２５	2
12	スペーサー	2	００－０２－０２５４	6
13	シーリングワッシャ　１４mm	4	００－０７－００４２	5
14	バンジョーボルト　Ｍ１０（ショート）	1	００－０７－００３８	1
15	バンジョーボルト　Ｍ１０（ロング）	1	１５５３１－ＧＥＹ－Ｔ００	1
16	バンジョー　Ｍ１０（２５°）	2	００－０７－００３７	1
17	シーリングワッシャ　１０mm	4	００－０７－００１０	10
18	キャップスクリューリテーナー	2	０６－１０－０２０	2

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。
予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

〜取　り　付　け　要　領〜

１．平坦で足場のしっかりした場所で車両を安定させます。
２．オイルクーラーブラケットにクッションラバーを取り付け、クッションラバーにカラーを取り付けます。

３．ソケットキャップスクリュー（６×２０）、キャップスクリューリテーナーを用いてオイルクーラーブラケットにオイルクーラーＣＯＭＰ.を取り付け、締め付けます。

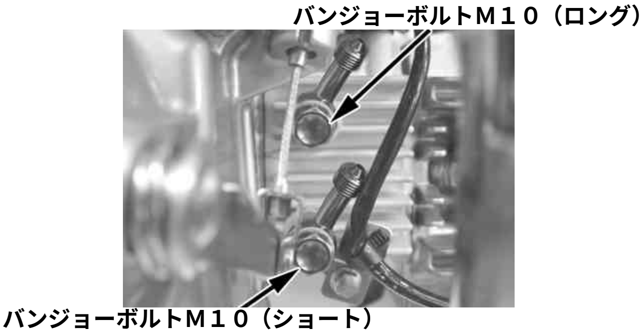
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：８Ｎ・ｍ（０.８ｋｇｆ・ｍ）

４．ステアリングステムにオイルクーラーブラケットをスプリングワッシャ、ソケットキャップスクリュー（６×１５）を用いて取り付け、締め付けます。

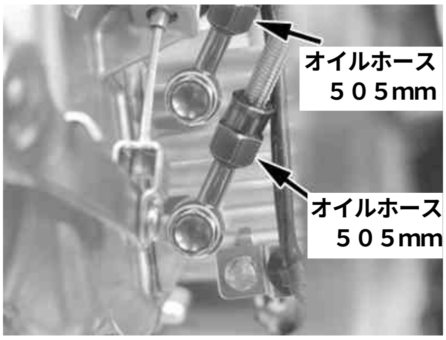
⚠ 注意：弊社製ヘッドライトステーφ２７用：０９−０３−００７又はφ３０用：０９−０３−０２８８と２連タイプのスピード＆タコメーター及びスーパーマルチＭ１ステー同時装着時、ヘッドライトとキャップスクリューリテーナーが干渉する為、ステアリングステムとオイルクーラーブラケットの間にカラーを挟み、ソケットキャップスクリュー（６×２０）、スプリング、ワッシャを用いて取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１２Ｎ・ｍ（１.２ｋｇｆ・ｍ）

５．シリンダー右側面部のオイルライン取り出し穴のオイルプラグボルト、シーリングワッシャを外し、バンジョーボルトＭ１０（ショート、ロング）にシーリングワッシャ、バンジョーＭ１０（２５°）、シーリングワッシャの順で通し、オイルライン取り出し穴に取り付けて仮締めします。
※バンジョーボルトＭ１０はショート、ロングの２種類が有ります。バンジョーボルトＭ１０（ロング）を上側のオイルライン取出し穴に使用します。（オイルライン取り出し穴は下側が吐出用です。）
※アップマフラーを取り付けしている場合、締め付け作業が行いにくい場合があります。取り外して行って下さい。
※シリンダー右側面部のオイルライン取り出し穴のオイルプラグボルトを取り外しした際、オイルライン内のオイルが漏れ出す可能性があるので、受け皿等を用意する事をお勧めします。



６．オイルクーラーバンジョーボルトＭ１２にシーリングワッシャ１４mm、オイルクーラーバンジョーＭ１０、シーリングワッシャ１４mmの順に通し、オイルクーラーＣＯＭＰ.に仮締めします。
７．オイルホース５０５mmを上下のバンジョー（２５°）に仮締めします。



８．車両乗車時右側のオイルクーラーバンジョーＭ１２にシリンダー下側オイルホースを取り付け、左側のオイルクーラーバンジョーＭ１２にシリンダー上側オイルホースを取り付け、バンジョー（２５°）、オイルクーラーバンジョーの取り付け角度が決まれば、オイルクーラーバンジョーボルトＭ１２、フィッティングを指定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルトＭ１２：２２.５Ｎ・ｍ（２.３ｋｇｆ・ｍ）
バンジョーボルトＭ１０：１５Ｎ・ｍ（１.５ｋｇｆ・ｍ）
フィッティング　　　　：６Ｎ・ｍ（０.６ｋｇｆ・ｍ）

※バンジョーボルトの締め付けは、オイルクーラーヘッダー（６角部分）に必ずスパナ等をかけた状態でオイルクーラーバンジョーＭ１２を動かない様固定して行って下さい。

９．エンジンオイルを３フィン４０ｃｃ／４フィン６０ｃｃ程度追加し、エンジンを始動します。
各部からのオイル漏れの有無を確認し、エンジンを止め約１分後に車両を水平状態に保ち、オイルレベルゲージをねじ込まない状態で差し込んで、基準範囲内にあることを確認し、少ない場合は補充して下さい。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川
〒５８４−００６９ 大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
ＴＥＬ　０７２１−２５−１３５７
ＦＡＸ　０７２１−２４−５０５９
お問い合わせ専用ダイヤル　０７２１−２５−８８５７
ＵＲＬ　http://www.takegawa.co.jp